



60歳からの毎日が、 いちばん楽しい。

あなたの“ちから”を社会の力へ。会員随時募集中！

October 10 2026年 (神無月) (令和8年)							November 11 2026年 (霜月) (令和8年)							December 12 2026年 (師走) (令和8年)						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	29	30	1	2	3	4	5
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30	1	2	3	4	5	27	28	29	30	31	1	2

January 1 2027年 (睦月) (令和9年)							February 2 2027年 (如月) (令和9年)							March 3 2027年 (弥生) (令和9年)						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2	31	1	2	3	4	5	6	28	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27
25	26	27	28	29	30	31	28	1	2	3	4	5	6	28	29	30	31	1	2	3

WEB予約

…入会説明会(毎月第2火曜日)／9:30～

…女性限定入会説明会／9:30～

WEB注文

…焼き芋販売日／10:00～13:30

働くって 何のため？

60歳からの
ちょうどいい
働き方

あなたの「これまで」が 誰かの「ありがとう」になる

これまで仕事で培ってきたこと。家庭や地域で
身につけてきたこと。

あなたの経験や得意なことは、60歳を過ぎて、
誰かの力になります。



60歳から、どんな自分でいたいですか？

 健康でいたい

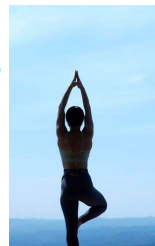
 自分の時間も
大切にしたい

 仲間と
つながって
いたい

 誰かの役に
立っていたい

あなたの「こうありたい」を
シルバーでかなえてみませんか？

働くことは、
健康にもつながる
人と話す。体を動かす。
誰かの役に立つ。
そんな日々が、心も体も
元気にしてくれます。



シルバーで活動する人は、地域
の同年代と比べてフレイル（心
身の衰え）の発生リスクが約
34%低いという研究結果が
報告されています。

※出典元 公益社団法人全国シルバー人材セン
ター事業協会「シルバー人材センター会員等の介
護予防効果に関する調査研究（2022～2024）」

仲間になりませんか？

✓ 蒲郡市在住 ✓ 60歳以上

✓ 健康で働く意欲のある方

入会までかんたん3ステップ！

①説明会予約 ▶ ②説明会参加 ▶ ③登録

電話でも
webでもOK

話を聞くだけ
でもOK

お仕事のご依頼も
お気軽に！



施設管理・清掃・剪定・草刈り・事務補助など、さまざま
なお仕事をお受けしています。

「こんな仕事を頼める？」もお気軽にご相談ください。

公益社団法人蒲郡市シルバー人材センター

〒443-0056 蒲郡市神明町2番2号 ☎0533-69-0316
webc.sjc.ne.jp/gamagori

説明会予約↓



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

八十周年

ありがとうございます。これからも一緒に。

共同募金とは

赤い羽根は共同募金のシンボルです。昔、赤い羽根が「善い行い」や「勇気」の象徴とされてきたことによると言われています。

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和 22(1947)年に、「国民たすけあい運動」として始まり、今年で 80 回目を迎えます。当初、戦後復興の一助として、戦争で打撃を受けた福祉施設を中心に支援が行われ、その後、社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、民間の社会福祉の推進のために活用されてきました。

そして、社会が大きく変化した現在、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援するしくみとして、また、やさしさや思いやりを届ける運動として、毎年 10 月 1 日から全国一斉に行われます。

共同募金のしくみ

愛知県で集められた募金は、愛知県内の福祉活動に活用されています

募金活動へのご協力・ご寄付

県民のみなさま

地域福祉サービスの提供

戸別・街頭・法人・
学校・職域募金など

募金

支援

社会福祉施設・団体への支援
福祉教育、こども食堂への支援
地域課題解決のための支援など

市区町村
共同募金委員会

市区町村
社会福祉協議会

送金

全額を送金
翌年度配分

配分

市区町村を越えた
福祉活動への支援
県内の社会福祉施設・
団体への支援など
災害復興支援

募金

愛知県共同募金会

配分

共同募金は、大規模な災害が発生した場合には、都道府県域を越えて被災地を支援する災害時における「たすけあい」のしくみでもあります。

インターネットからもご寄付いただけます

- 中央共同募金会が運用するネット決済システムにより、クレジットカードやコンビニ、PayPayなどからも寄付ができます。
- 県や市区町村を指定しての寄付もできます。

ふるさとサポート募金

検索



共同募金会は、税制上、国や地方公共団体と同じように、寄付に対する『優遇措置の対象団体』になっています。

税制上の優遇措置が講じられているのは、共同募金会の行う事業が社会福祉法によって位置づけられた運動であり、共同募金による配分が社会福祉の増進に貢献していると、社会的評価を得ているためです。

「じぶんの町を良くするしくみ」赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

あいちの赤い羽根共同募金の活用状況

令和7年度にお寄せいただいた寄付金731,572,314円に、繰越金93,536,979円と令和3年度災害等準備金取崩金30,000,000円を加え、総額855,109,293円を次のように配分いたしました。

大規模災害に対応するために

21,000,000 円(2%)

- 災害ボランティア活動支援
- 福祉施設の復興支援 など

共同募金運動推進のために

130,649,360 円(15%)

- 募金活動の資材購入 など

障害のある方のために

118,233,768 円(14%)

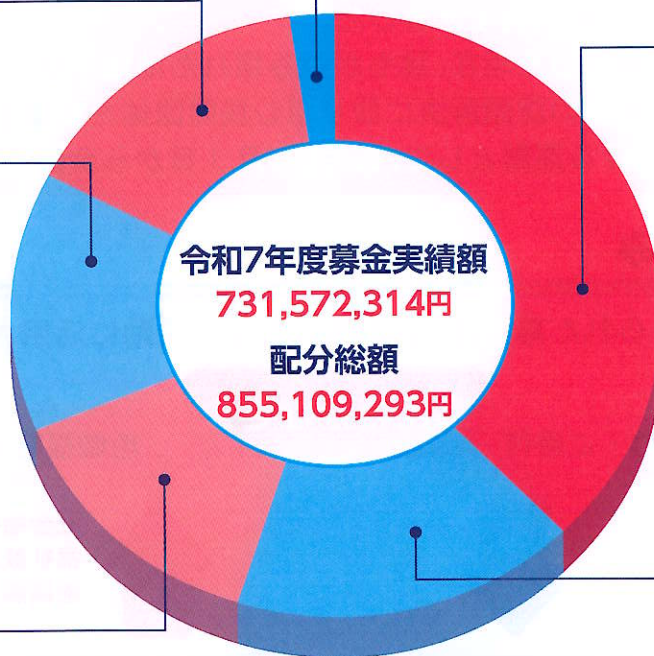
- 障害者スポーツ交流大会の開催
- 福祉車両の購入及び貸出事業 など



高齢者のために

118,094,123 円(14%)

- 一人暮らし高齢者等への食事サービスの提供
- 車いすの貸出事業 など



地域の課題を抱える人のために

322,069,662 円(38%)

- ボランティアの育成・研修会の開催
- 様々な福祉活動・相談事業
- 生活困窮世帯への食品支援事業 など



子どもたちのために

145,062,380 円(17%)

- ひとり親世帯の子どもたちへ入学祝品贈呈
- 施設遊具の整備
- 子ども食堂への支援・学習支援 など

ありがとうございますが届いています



車両（車いす仕様車）の購入により、送迎のご希望に応えることができました。施設利用を楽しんでいただけるよう、外出にも活用します。



築30年を迎える施設のトイレ・手洗い場や床・壁等の修繕を行いました。作業や余暇活動等、日常生活を快適に過ごすことができます。



高齢者や子どもたち、地域のみなさんがゆっくり過ごせてつながる居場所を提供しています。

社会福祉法人愛知県共同募金会

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目50番地 TEL(052)212-5528 <https://akaihane-aichi.jp>

寄付や使いみちを見ることができます



この広報紙は、こくみん共済coop、東海労働金庫の協賛金により作成しました。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
coop
全国労働者共済生活協同組合連合会



働くあなたとともに
東海ろうきん



回覧

形原 4、形原 5

関係各位

令和 8 年 9 月
蒲郡市上下水道部下水道課
蒲郡市上下水道部水道課

交通規制のお知らせ

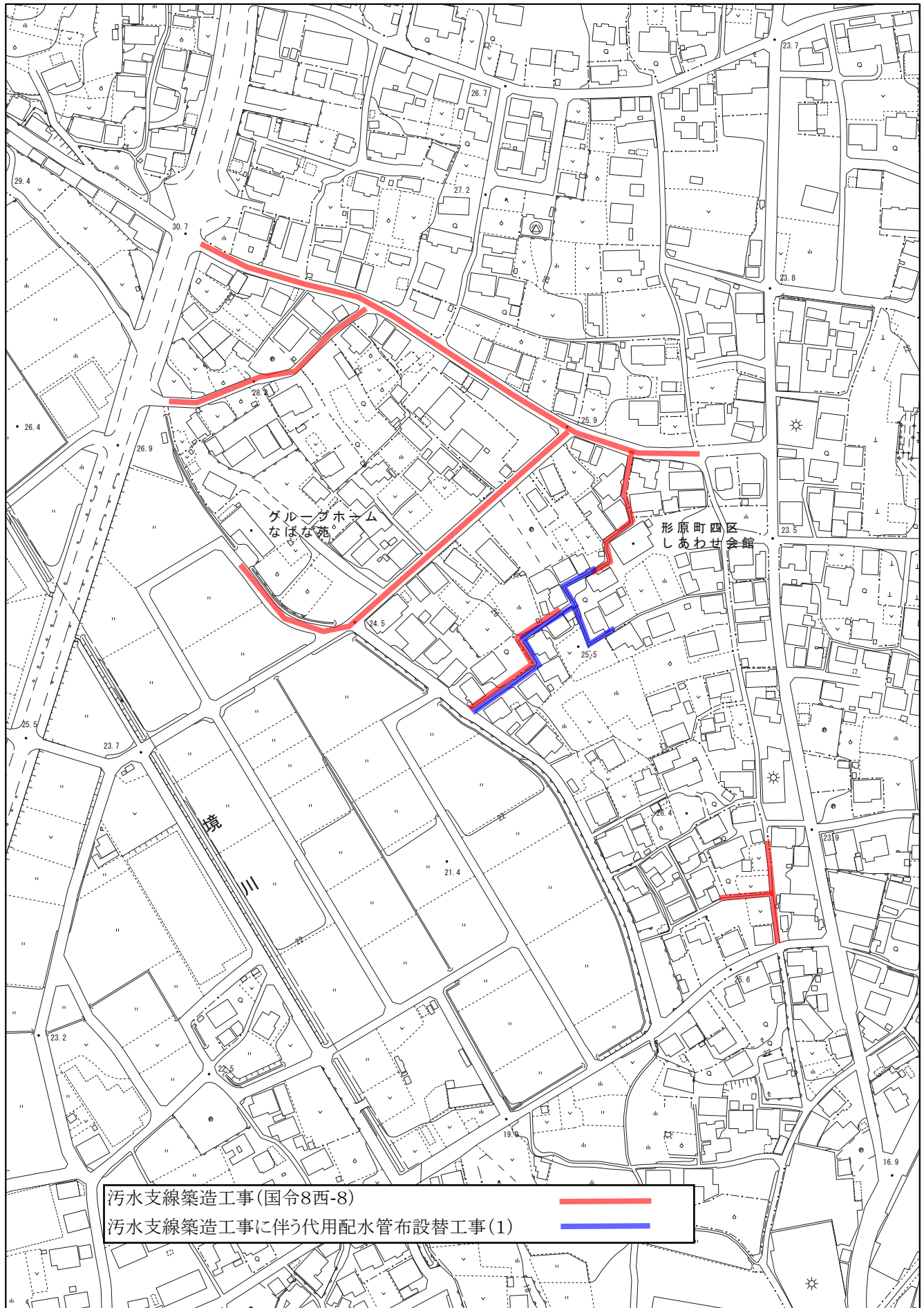
日頃より、本市下水道事業及び水道事業にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。
この度、下記のとおり、下水道管及び上水道管の布設をする工事を行います。工事期間中は、皆様方にはご不便をおかけすることと思いますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

記

- 1 工 事 名 汚水支線築造工事（国令 8 西 - 8）
汚水支線築造に伴う代用配水管布設替工事（1）
- 2 工事場所 蒲郡市形原町北上松ほか地内（次ページ参照）
- 3 規制期間 **令和 8 年 1 0 月上旬から令和 9 年 3 月上旬まで**
※詳細は、現地案内看板でお知らせします。
- 4 交通規制 車両通行止め及び片側交互通行
※仮駐車場は現時点で選定中のため確定後、該当するお宅へ
個別訪問又は案内文の投函を行います。
- 5 連絡事項 1）原則、車両通行止め及び片側交互通行を行い、
午前 9 時から午後 5 時まで
の工事を予定しています。
2）交通規制を実施する場合は、現地案内看板等でご案内いたします。
3）規制内に御用の方は、お手数ですが、交通整理員、現場作業員などにひと声
お掛けください。
- 6 連 絡 先 汚水支線築造工事（国令 8 西 - 8）
発注者 蒲郡市上下水道部下水道課 受注者 株式会社市川組
担 当 塩本・榎本 担 当 平野
電 話 0533-66-1137 電 話 0533-57-2155

汚水支線築造に伴う代用配水管布設替工事（1）
発注者 蒲郡市上下水道部水道課 受注者 株式会社壁谷管工
担 当 牧野・小林 担 当 鈴木・壁谷
電 話 0533-66-1131 電 話 0533-57-2758

位置図



污水支線築造工事(国令8西-8)

污水支線築造工事に伴う代用配水管布設替工事(1)

1/2,500

0m 50m 100m 150m 200m

形原かるたをつくろう！

今年、地域の方たちが「形原かるたを楽しむ会」を立ち上げました。形原の歴史・文化・産業・観光等を題材にした「形原かるた」をつくることで、地域の良さを再発見し、地元を盛り上げることを目標に活動しています。そのために、地域の子どもからお年寄りまで、多くの世代に作品募集をかけました。

このかるたづくりにはたくさんの小中学生が参加しています。その活動を紹介します。



かるたを制作中の形原中の生徒たち

形中

8/9(日)形原公民館で「形原かるたを楽しむ会」が開催され、形中生が形原かるたの制作を行いました。

4回目の今回は、かるたの読み札や絵札を作る実践編でした。形中生は1年生から取り組んでいる総合の授業で得た情報や知識をもとに読み札をつくりました。

「太陽の家」「あじさいの里」「岩上神社」などを題材に、「このテーマはいいね！」「この言葉はもう少し言い換えたほうがよさそうだね」と地域の方にアドバイスをいただきながら、読み札を完成させていました。また、最後には形原伝統の菓子まきで、盛り上がりました。



形北小伊藤校長による書き方講習

形北小

形北小6年生は、夏休みの課題として、自由参加で「形原かるた」に応募をしました。また、形北小伊藤校長先生が、公民館で開催された「形原かるたを楽しむ会」で書き方講習をおこないました。

形小5年

7/9(木)、形原小5年生が、「形原かるたを楽しむ会」の方々をお迎えしました。

形原〇×クイズやかるた取りをおこない、形原を題材にしたかるたづくりについて学びました。子どもたちは「字札」「絵札」を作って『形原かるた』の募集に応募しました。



形原小5年生対象のかるた制作講習

形中

小学生ポスター教室ボランティア



7/22（水）・25（木）の2日間、形原公民館で「小学生ポスター教室」が開かれました。そこに形中生4名がボランティアとして参加し、小学生にポスターの描き方や色の付け方などを教え、夏休みの宿題のサポートをしました。

小学生が「この手のかたちはどうやって書くの?」「イラストの描き方を教えて」と聞くと、中学生は紙に書いてやさしく教えていました。

最初は不安だったけど、やってみたらとても楽しかったです。かかわったことがない人とたくさん話せたり、子どもたちが声をかけてくれたりしてうれしかったです。ポスター教室のボランティアをやってよかったです。

（生徒の感想）

形中

保育園で絵本読み聞かせボランティア

夏休みの4日間、形中生のべ17名が形原保育園を訪れ、園児のみなさんに絵本の読み聞かせを行いました。

生徒たちは、事前講座で学んだことをもとに自主練習を重ねて本番に臨みました。

園児が見やすいように絵本を体の横に持ちながら、反応を見てゆっくりページをめくったり、迷路の絵本では園児と一緒に考えながら進めたりするなど、工夫を凝らして絵本の世界を届けました。

園児たちは、絵本の絵を指さして興味を示したり、登場人物の行動に対して「そうだよ」「そうじゃないよ」と思わず声を出したりするなど、物語の世界に引き込まれていました。そんな素直な反応が、生徒たちにとっても印象に残ったようです。

また、1歳から5歳までの幅広い年齢のクラスで読み聞かせを経験したほか、運動会の練習のお手伝いをするなど、例年とは違った貴重な体験をすることもできました。

参加した生徒からは、「もう1回読んで!!と言われて嬉しかった!」「興味をもってもらえそうな絵本を選んだので、喜んでもらえてよかった!」「『一緒に遊ぼう!』と声をかけてくれる園児たちがとてもかわいかった。また遊びに来たい。」といった感想が聞かれました。

今後の職場体験や進路学習にも生かせるよう、これからも活動していきます。形原保育園のみなさん、貴重な機会をつくっていただき、本当にありがとうございました。

【文責 形原地区地域コーディネーター 櫻間寿人】

